

## 大林宣彦アーカイブ研究会・成城大学文芸学部 シンポジウム開催

## 大林宣彦 私蔵資料アーカイブ研究会

2026年7月4日(土) 14:00~17:30 成城大学8号館4階008教室

成城大学 文芸学部(東京都世田谷区 学長:杉本 義行)は、2026年7月4日(土)に大林宣彦アーカイブ研究会との共催により、シンポジウム「大林宣彦 私蔵資料アーカイブ研究会」を開催します。

映画作家・大林宣彦が遺した膨大な制作過程資料(段ボール約500箱)は、現在、故郷である広島県に保管されていますが、未整理の状態にあります。本研究会では、これらの資料を「保存」「修復」「公開」「活用」するためのデジタルアーカイブ化と、未来への継承における論点を、専門家、実務家、学者の各視点から検討していきます。

大林宣彦アーカイブ研究会は、台本、未使用映像素材、撮影機材などの資料を「研究的試掘」の対象として考察するために発足しました。母校である成城大学で開催される本シンポジウムは、そのキックオフイベントです。

## 第一部 私蔵資料を未来へつなぐ:デジタルアーカイブ化の可能性と課題

登壇:大林千茱萸

佐井大紀 TBSテレビプロデューサー、映画監督

松田真 (社)ゲーム寄贈協会、日本マンガ学会、弁理士、司書、学芸員

モデレーター:原田悦志 (有)メイプルエイドCEO、東京外国語大学大学院特別研究員

## 第二部 大林宣彦を語り継ぐ:作品の魅力と記憶の継承

登壇:犬童一心(映画監督) 小中和哉(映画監督) 高田雅彦(映画研究家) 高橋栄樹(映画監督)

樋口尚文(映画監督、映画評論家)

モデレーター:宮本聖二(立教大学大学院客員教授)

## 第三部 総括と展望

登壇:福井健策(弁護士・デジタルアーカイブ学会副会長)

モデレーター:原田悦志

## ◇概要◇

【日時】2026年7月4日(土) 14:00~17:30 (開場 13:30)

【会場】成城大学8号館4階008教室

【プログラム】第一部 私蔵資料を未来へつなぐ:デジタルアーカイブ化の可能性と課題

第二部 大林宣彦を語り継ぐ:作品の魅力と記憶の継承

第三部 総括と展望

【お申込み】事前予約不要

【参加費】無料

【お問合せ】(有)メイプルエイド 原田悦志 [harada.mapleaid@funky.zaq.jp](mailto:harada.mapleaid@funky.zaq.jp)

【共催】大林宣彦アーカイブ研究会/成城大学文芸学部

【協力】大林宣彦事務所

